

岩手県大船渡市の大規模山林火災は、26日で発生から1年となりました。昨年2月26日午後山火事が発生し、大船渡市の1割にあたる3,370haを焼失し3月5日に雨が降り9日に鎮圧（ちんあつ）しましたが、鎮火宣言が出たのは、発生40日後の4月7日でした。

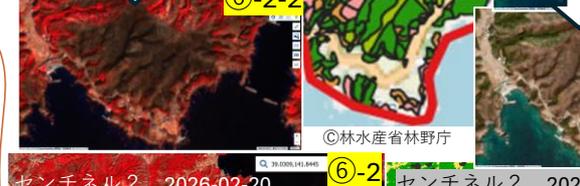
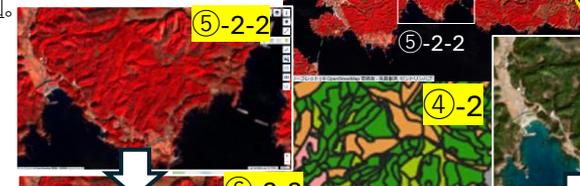
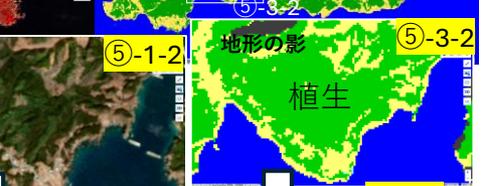
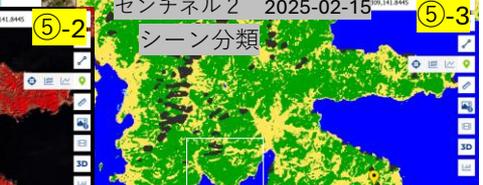
山火事の跡はどのように変化しているのでしょうか。コペルニクスブラウザのレイヤー等で探ってみましょう。

- ・NASAワールドビューに綾里崎(りょうりざき)展望台位置情報をタイプ。
- ・2025年3月1日テラ画像で、山林火災の煙の広がりを確認。
- ・2025年2月27日JAXAひまわりモニタでエアロゾルの光学的厚さ確認。
- ・山林火災前の2025年2月15日と直近の2026年2月20日のセンチネル2データをコペルニクスブラウザの3つのレイヤーで確認する。

航空写真のようなトゥルーカラー・植物が生き生きと育っている場所を赤く表示し焼け跡などを黒く表示するフォルスカラー・観測範囲を12種類の簡易土地被覆のシーン分類図。なお、小路漁港のある田の尻地区を拡大(縮尺500m→100m)する。

⑤-2-2→⑥-2-2、⑥-2-2→⑥-3-3は山林火災の被害を鮮明に示し、④-2は杉人工林と赤松天然林だったことを示しています。大規模山林火災の被害の復旧・復興への歩みを祈念します。

\* 令和7年8月「大船渡市林野火災を踏まえた消防防災対策のあり方に関する検討会報告書」  
[https://www.fdma.go.jp/singi\\_kento/kento/items/post-167/06/houkokusyo.pdf](https://www.fdma.go.jp/singi_kento/kento/items/post-167/06/houkokusyo.pdf)  
 から、多くの知見を頂きました。感謝申し上げます。



**大気環境観測所(綾里)** →気象庁は大気環境観測所(大船渡市綾里)において、世界気象機関の「全球大気監視」計画の一環として、大気中の温室効果ガス濃度を観測している。林野火災のため停電→21日10時～3月21日10時二酸化炭素及びメタンの観測を休止した。観測装置は火災による被害ナシ。

\* 26日発生の大規模山林火災直前に19日発生25日鎮圧の山火事の影響があった。

39.03191, 141.82206  
[https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/snv/ghg\\_obs/station/station\\_ryori.html](https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/snv/ghg_obs/station/station_ryori.html)